

第3回

まきのはら健康大学

テーマ: 「認知症とともに歩む」

～当事者の声に耳を傾けて～

先着
300名
参加無料

第一部 講演 (40分) 『認知症でも安心して暮らせる地域を目指して』

講師: 認知症介護家族の会 (藤枝市)
ほっと会・グッドピアーズ

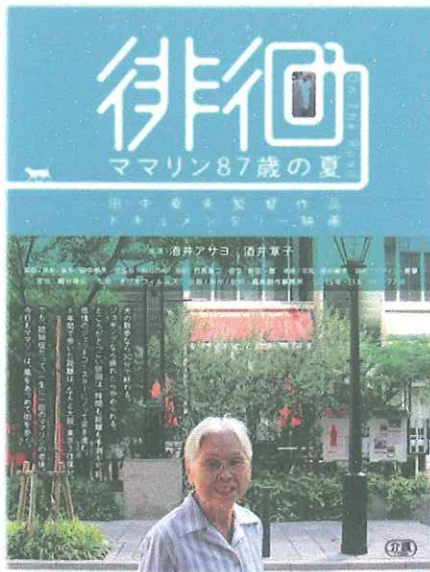


認知症高齢者を介護する家族が体験談を話します
当事者や家族の気持ちに耳を傾けてみませんか

第二部

映画上映

(77分)



H A I K A I
徘徊 On The Road
ママリン87歳の夏

田中幸夫監督作品
ドキュメンタリー映画

母娘のズレまくりの掛け合いに思わず大笑!
従来の認知症ドキュメンタリー映画のイメージを変える
傑作ドキュメンタリーが大阪から生まれました。

不謹慎にもつい笑ってしまう、
前代未聞の認知症ドキュメンタリー映画!

【過去4年間の徘徊記録】
家出回数: 1388回
徘徊時間: 1730時間
徘徊距離: 1844km
最長徘徊時間: 15時間/日
最長徘徊距離: 12km/日
お世話になった交番・警察署: 31カ所

寄せられた感想の一部

- ◆想定外の大爆笑映画!
◆上等の悲劇と喜劇を観たよう。
- ◆ママリン、可愛いいい、面白いいい。電信柱にしゃべりかけてるシーンは笑っていたのか…。
- ◆見えない見せない介護の真実を曝け出した勇氣。
- ◆この母娘と赤穂々な真実が勇氣付けられる方々が沢山居ると思います。
- ◆ちょっと失礼かなと笑いを押し殺していたら、ものおお～涙が出てきて大変でした。
- ◆「認知症?人間も大変だなあ」って猫の表情がスクリーンいっぱい。思わずニコリしてしまいました。
- ◆認知症が怖くなくなります(笑)

認知症だって、
一生に一回のママリンの老後
大阪北浜、大都会のド真ん中に、ちよっと賑わりの母娘が住んでいる。
母は認知症、娘は自宅マンションでファミリーを営む。
昼夜の別なく徘徊する母と見守る娘の姿は、近所の誰もが知っている。
徘徊モードが一息つけば、母娘一緒に居酒屋やバーにも寄る。
そんな二人の生活は6年になる。
「老いには勝てぬで、徘徊もショートになってきましたが…」
不条理な生活をユーモアでしのご。
認知症を受け入れるとは…、老いとは…、人間とは…。



映画公式サイト hai-kai.com

平成30年 2月10日(土)

13:30～16:00(開場 13:00)

要約筆記あり

会場: 相良総合センターい～ら

～お問合せ・申し込み先～

牧之原市役所 高齢者福祉課 (窓口: 榛原庁舎 2階)

電話: 0548-23-0074 FAX: 0548-23-0079

まきのはら健康大学申し込み キリトリ 電話・窓口・FAXいずれの方法でもお申込みいただけます

氏名	住所	電話番号